



2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年4月27日

上場会社名 西部ガスホールディングス株式会社
 コード番号 9536 URL <https://hd.saibugas.co.jp/>

上場取引所 東 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 道永 幸典

問合せ先責任者 (役職名) 財務戦略部連結決算グループマネージャー (氏名) 古閑 裕一郎

TEL 092-633-2245

定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日 2021年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	191,993	6.1	4,851	35.9	4,558	39.5	1,794	61.8
2020年3月期	204,445	0.5	7,562	25.1	7,529	22.9	4,695	14.6

(注) 包括利益 2021年3月期 8,328百万円 (612.4%) 2020年3月期 1,169百万円 (73.2%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	48.47		2.3	1.2	2.5
2020年3月期	126.70		6.2	2.0	3.7

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 30百万円 2020年3月期 261百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	389,929	86,121	20.5	2,161.91
2020年3月期	375,765	80,604	19.9	2,020.44

(参考) 自己資本 2021年3月期 80,042百万円 2020年3月期 74,804百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	20,748	25,528	4,854	19,483
2020年3月期	17,956	25,489	10,263	19,751

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		35.00		35.00	70.00	2,597	55.2	3.4
2021年3月期		35.00		35.00	70.00	2,597	144.4	3.3
2022年3月期(予想)		35.00		35.00	70.00		64.8	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	200,000	4.2	7,000	44.3	7,000	53.6	4,000	123.0	108.04

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	37,187,567 株	2020年3月期	37,187,567 株
期末自己株式数	2021年3月期	163,485 株	2020年3月期	163,728 株
期中平均株式数	2021年3月期	37,024,569 株	2020年3月期	37,059,093 株

(注) 当社は2020年3月期第2四半期連結会計期間より業績連動型株式報酬制度(株式給付信託)を導入しており、期末自己株式数には、株式給付信託に係る信託口が保有する当社株式(2021年3月期末 80,500株、2020年3月期末82,200株)が含まれております。また、期中平均株式数の計算においては、当該信託口が保有する当社株式(2021年3月期期中平均 81,023株、2020年3月期期中平均 47,669株)を控除する自己株式に含めております。

(参考)個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	115,610	7.8	23	99.2	981	77.1	304	81.2
2020年3月期	125,354	1.8	2,911	30.1	4,281	28.4	1,621	46.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	8.23	
2020年3月期	43.75	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2021年3月期	214,051		55,706		26.0		1,504.60	
2020年3月期	207,396		54,404		26.2		1,469.45	

(参考) 自己資本 2021年3月期 55,706百万円 2020年3月期 54,404百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 5「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	5
2. 企業集団の状況	6
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
4. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
連結損益計算書	9
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報)	14
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
5. 個別財務諸表	18
(1) 貸借対照表	18
(2) 損益計算書	20
(3) 株主資本等変動計算書	22
〔個別参考資料〕	24
6. その他	25

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大の影響などにより企業収益や個人消費の減少、雇用情勢が悪化するなど、経済活動が停滞し景気が急速に悪化いたしました。一方、足元では、感染拡大防止や経済回復に向けた政府の各種政策などにより、輸入や生産、設備投資などに持ち直しの動きがみられましたが、感染症再拡大の懸念などにより、先行きは依然として不透明な状況のなかで推移いたしました。

このような状況において、当社グループは、都市ガスをはじめ、LPG、LNG、電気などのエネルギー需要の一層の拡大を中心に、懸命な営業活動を展開するとともに、不動産事業をはじめ事業の多角化に取り組みました。

当期の連結売上高は、原料費調整によるガス料金単価の下方調整の影響や新型コロナウイルス感染症の影響等によりガス売上が減少したほか、食関連事業においても新型コロナウイルス感染症の影響等により売上高が減少したこと等から、前期に比べ6.1%減の191,993百万円となりました。

費用面につきましては、ガス事業及び食関連事業等において売上原価が減少いたしました。

この結果、営業利益は前期に比べ2,711百万円減の4,851百万円、経常利益は2,971百万円減の4,558百万円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては2,901百万円減の1,794百万円となりました。

〔収支の概要〕

(単位：百万円)

項目	2020年度	2019年度	増減	率(%)	西部ガス (単独)	連単倍率 (倍)
売上高	191,993	204,445	△ 12,452	△ 6.1	115,610	1.66
売上原価	121,017	128,294	△ 7,277	△ 5.7	70,645	1.71
供給販売費及び 一般管理費	66,123	68,589	△ 2,466	△ 3.6	44,941	1.47
営業利益	4,851	7,562	△ 2,711	△ 35.9	23	210.91
経常利益	4,558	7,529	△ 2,971	△ 39.5	981	4.65
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,794	4,695	△ 2,901	△ 61.8	304	5.90

ROE (自己資本当期純利益率)

2.3%

ROA (総資産当期純利益率)

0.5%

〔ガス販売実績等〕

項目	単位	2020年度 (2020.4~2021.3)	2019年度 (2019.4~2020.3)	増減	増減率(%)	
販売量	家庭用	千m ³	239,388	229,088	10,300	4.5
	業務用	〃	513,333	554,876	△ 41,543	△ 7.5
	卸供給	〃	110,979	99,070	11,909	12.0
	計	〃	863,700	883,034	△ 19,334	△ 2.2
お客さま戸数	千戸	1,136.0	1,135.8	0.2	0.0	
平均気温	℃	17.7	18.1	△ 0.4	—	

(注) 1. ガス販売量は45MJ(メガジュール)/m³で表記しております。

2. お客さま戸数は、年度末の都市ガスメーター取付個数であります。

〔原油価格及び為替レート〕

項目	単位	2020年度 (2020.4~2021.3)	2019年度 (2019.4~2020.3)	増減
原油価格	ドル/バレル	45.73	66.82	△ 21.09
為替レート	円/ドル	106.10	108.70	△ 2.60

<セグメント別の概況>

①ガス

当連結会計年度末の都市ガス事業におけるお客さま数は113万6千戸であり、都市ガス販売量は前期に比べ2.2%減の863,700千 m^3 となりました。このうち業務用ガス販売量につきましては、飲食店や工業用分野において新型コロナウイルス感染症の影響を受けたこと等により7.5%減の513,333千 m^3 となりました。家庭用ガス販売量は、外出自粛の影響等によりガス使用量が増加したことから4.5%増の239,388千 m^3 となりました。また、他の事業者への卸供給ガス販売量につきましては、卸供給先の需要増等によって前期に比べ12.0%増の110,979千 m^3 となりました。

以上のような都市ガス販売量の結果とガス料金単価の下方調整の影響等により、売上高は前期に比べ9.2%減の112,396百万円となり、セグメント利益は13.1%減の4,080百万円となりました。

②LPG

LPG販売単価の下落によりLPG売上が減少したことから、前期に比べ1.2%減の19,476百万円となりました。セグメント利益は、LPG設備賃貸事業が増加したことから44.3%増の502百万円となりました。

③電力・その他エネルギー

電力契約件数の増加等により電力売上高が増加したことから、前期に比べ17.0%増の12,656百万円となりました。セグメント損益は、2020年12月中旬以降の電力市場価格の高騰により1,811百万円の損失（前期はセグメント利益37百万円）となりました。

④不動産

分譲マンションの販売件数増加の影響により、売上高は前期に比べ1.9%増の36,540百万円となり、セグメント利益は17.8%増の3,388百万円となりました。

⑤その他

その他の事業には、食関連事業（食品販売事業、飲食店事業）、情報処理事業等が含まれておりますが、食関連事業において新型コロナウイルス感染症の影響を受けたこと等により、売上高は前期に比べ11.6%減の26,013百万円、セグメント損益は386百万円の損失（前期はセグメント利益443百万円）となりました。

（単位：百万円、上段 対前期比）

項目	ガス	L P G	電力・ その他 エネルギー	不 動 産	そ の 他
売 上 高	△ 9.2% 112,396	△ 1.2% 19,476	+ 17.0% 12,656	+ 1.9% 36,540	△ 11.6% 26,013
セグメント利益	△ 13.1% 4,080	+ 44.3% 502	- △ 1,811	+ 17.8% 3,388	- △ 386

（注）売上高及びセグメント利益にはセグメント間取引消去又は振替高を含み、セグメント利益には各セグメントに配分していない全社費用を含んでおりません。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は、389,929百万円となり、前連結会計年度末に比べ14,164百万円増加しました。これは主に、投資有価証券の取得及び評価損益の増加や、販売用不動産の建設工事が進展したことに伴う仕掛品の増加等によるものです。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は、303,808百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,648百万円増加しました。これは主に、長期借入金が増加したこと等によるものです。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、86,121百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,517百万円増加しました。これは主に、株価の上昇に伴いその他有価証券評価差額金が増加したこと等によるものです。

この結果、自己資本比率は20.5%（前連結会計年度末は19.9%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前期に比べ268百万円減の19,483百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、20,748百万円となり、前期に比べ2,792百万円の増加となりました。これは主に、都市ガス事業においてガス料金単価の下方調整によりガス売上収入が減少したものの、仕入債務及び法人税等の支払いが減少したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、25,528百万円となり、前期に比べ39百万円の減少となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出は減少したものの、有形固定資産の売却による収入が減少したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により調達した資金は、4,854百万円となり、前期に比べ5,409百万円の減少となりました。これは主に、短期借入金による調達が減少したこと等によるものであります。

(単位：百万円)

項 目	2020年度	2019年度	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	20,748	17,956	2,792
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25,528	△25,489	△39
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,854	10,263	△5,409
現金及び現金同等物に係る換算差額	△341	12	△353
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△267	2,743	△3,010
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	119	△119
現金及び現金同等物の期末残高	19,483	19,751	△268
有利子負債の期末残高	264,330	255,568	8,762
フリーキャッシュフロー	1,149	5,252	△4,102

(注) フリーキャッシュフロー＝親会社株主に帰属する当期純利益＋減価償却費＋減損損失額－設備投資額

(参考) 設備投資計画

(単位：億円)

項 目	2021年度計画	2020年度実績	2019年度実績
設備投資額（連結）	270	209	185
設備投資額（個別）	95	123	113

〔キャッシュ・フロー関連指標の推移〕

項 目	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
自 己 資 本 比 率	19.8%	21.4%	20.8%	19.9%	20.5%
時 価 ベ ー ス の 自 己 資 本 比 率	27.0%	28.8%	24.0%	25.7%	30.1%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	10.1年	8.1年	12.6年	14.2年	12.7年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	13.0	16.4	12.1	12.5	14.6

※自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

2021年度につきましては、都市ガス販売量を前期比5.6%増加の912百万m³と見込んでおります。収支は今後の原油価格や為替レート等の動向に影響されますが、原油価格55ドル/バレル、為替レート105円/ドルの前提で、連結売上高は前期比4.2%増加の200,000百万円、経常利益は同53.6%増加の7,000百万円を見込んでおります。

(単位：百万円)

項 目	2021年度計画	2020年度実績	増 減	率(%)
売 上 高	200,000	191,993	8,007	4.2
営 業 利 益	7,000	4,851	2,149	44.3
経 常 利 益	7,000	4,558	2,442	53.6
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	4,000	1,794	2,206	123.0

※ 前提：原油価格 55ドル/バレル
為替レート 105円/ドル

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、安定的な経営基盤の確保に努め、安定配当を継続することを利益配分の基本方針としております。

なお、当社は年2回の配当を行うこととしており、当期の期末配当として1株につき35円の配当を予定しております。通期では、中間配当として実施した35円を加え、1株につき70円の配当となる予定です。次期につきましても、中間配当を含め1株につき70円の配当を予定しております。

2. 企業集団の状況

連結の範囲及び持分法の適用に関する事項

(連結の範囲)

- ・増加：無し
- ・減少：2社…吉祥開発(株) (2020年6月1日 (株)吉川工務店と合併)
 (株)アンペレーナ (2020年12月1日 西部ガスライフサポート(株)に事業承継)

(持分法の適用)

- ・増加：1社…TSH Birdsboro LLC (株式の取得)

(商号の変更)

- ・2020年4月1日 KFT(株)はFUTAEDA(株)へ変更
- ・2020年10月1日 西部ガス興商(株)は西部ガス都市開発(株)へ変更

これにより連結子会社が44社、持分法適用関連会社が5社となりました。

上記以外については、最近の有価証券報告書(2020年6月25日提出)における「事業系統図(事業の内容)」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略しております。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当連結グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達必要性が乏しいことから、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	43,668	39,425
供給設備	54,963	71,961
業務設備	17,261	19,635
その他の設備	99,464	99,660
建設仮勘定	20,727	3,424
有形固定資産合計	236,086	234,107
無形固定資産		
のれん	49	47
その他無形固定資産	2,692	3,911
無形固定資産合計	2,741	3,959
投資その他の資産		
投資有価証券	38,494	47,119
長期貸付金	2,237	2,475
退職給付に係る資産	3,723	7,900
繰延税金資産	2,654	2,635
その他投資	7,180	7,237
貸倒引当金	△856	△1,006
投資その他の資産合計	53,433	66,361
固定資産合計	292,261	304,427
流動資産		
現金及び預金	20,758	20,546
受取手形及び売掛金	21,168	19,131
有価証券	50	80
商品及び製品	7,522	8,728
仕掛品	18,132	22,739
原材料及び貯蔵品	8,001	5,273
その他流動資産	8,013	9,130
貸倒引当金	△143	△130
流動資産合計	83,503	85,501
資産合計	375,765	389,929

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
固定負債		
社債	55,560	55,920
長期借入金	111,849	124,877
繰延税金負債	299	2,340
ガスホルダー修繕引当金	338	330
退職給付に係る負債	2,042	1,983
資産除去債務	367	373
その他固定負債	11,150	10,768
固定負債合計	181,608	196,592
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	48,271	45,261
支払手形及び買掛金	12,658	10,718
短期借入金	36,272	34,516
未払法人税等	1,680	1,804
役員賞与引当金	27	34
その他流動負債	14,641	14,880
流動負債合計	113,552	107,215
負債合計	295,160	303,808
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,629	20,629
資本剰余金	5,837	5,809
利益剰余金	44,025	43,222
自己株式	△373	△374
株主資本合計	70,118	69,287
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,885	7,913
為替換算調整勘定	8	△332
退職給付に係る調整累計額	792	3,173
その他の包括利益累計額合計	4,685	10,754
非支配株主持分	5,800	6,078
純資産合計	80,604	86,121
負債純資産合計	375,765	389,929

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	204,445	191,993
売上原価	128,294	121,017
売上総利益	76,151	70,975
供給販売費及び一般管理費	68,589	66,123
営業利益	7,562	4,851
営業外収益		
受取利息	7	7
受取配当金	859	789
持分法による投資利益	261	—
雑収入	1,276	1,403
営業外収益合計	2,405	2,201
営業外費用		
支払利息	1,425	1,360
持分法による投資損失	—	30
社債発行費償却	—	56
雑支出	1,013	1,046
営業外費用合計	2,438	2,494
経常利益	7,529	4,558
特別利益		
固定資産売却益	572	—
投資有価証券売却益	—	311
特別利益合計	572	311
特別損失		
減損損失	—	704
投資有価証券評価損	944	275
貸倒引当金繰入額	—	151
特別損失合計	944	1,130
税金等調整前当期純利益	7,157	3,739
法人税、住民税及び事業税	1,753	1,846
法人税等調整額	373	△383
法人税等合計	2,127	1,463
当期純利益	5,030	2,276
非支配株主に帰属する当期純利益	334	481
親会社株主に帰属する当期純利益	4,695	1,794

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	5,030	2,276
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,031	3,990
為替換算調整勘定	11	△108
退職給付に係る調整額	△825	2,381
持分法適用会社に対する持分相当額	△15	△210
その他の包括利益合計	△3,860	6,052
包括利益	1,169	8,328
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	832	7,863
非支配株主に係る包括利益	336	464

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	20,629	6,070	41,930	△191	68,440
当期変動額					
剰余金の配当			△2,597		△2,597
親会社株主に帰属する 当期純利益			4,695		4,695
自己株式の取得				△182	△182
自己株式の処分					-
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		△233			△233
連結範囲の変動			△2		△2
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	△233	2,095	△182	1,678
当期末残高	20,629	5,837	44,025	△373	70,118

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	6,930	-	1,617	8,548	5,569	82,557
当期変動額						
剰余金の配当						△2,597
親会社株主に帰属する 当期純利益						4,695
自己株式の取得						△182
自己株式の処分						-
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動						△233
連結範囲の変動						△2
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△3,045	8	△825	△3,862	230	△3,632
当期変動額合計	△3,045	8	△825	△3,862	230	△1,953
当期末残高	3,885	8	792	4,685	5,800	80,604

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	20,629	5,837	44,025	△373	70,118
当期変動額					
剰余金の配当			△2,597		△2,597
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,794		1,794
自己株式の取得				△4	△4
自己株式の処分		0		3	3
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		△27			△27
連結範囲の変動					-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	△27	△802	△0	△831
当期末残高	20,629	5,809	43,222	△374	69,287

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	3,885	8	792	4,685	5,800	80,604
当期変動額						
剰余金の配当						△2,597
親会社株主に帰属する 当期純利益						1,794
自己株式の取得						△4
自己株式の処分						3
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動						△27
連結範囲の変動						-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	4,027	△340	2,381	6,069	278	6,347
当期変動額合計	4,027	△340	2,381	6,069	278	5,516
当期末残高	7,913	△332	3,173	10,754	6,078	86,121

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	7,157	3,739
減価償却費	19,125	19,555
減損損失	—	704
長期前払費用の償却及び除却	902	875
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	22	136
受取利息及び受取配当金	△867	△797
支払利息	1,425	1,360
有形固定資産売却損益 (△は益)	△572	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△311
投資有価証券評価損益 (△は益)	944	275
売上債権の増減額 (△は増加)	3,169	2,036
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,525	△3,213
仕入債務の増減額 (△は減少)	△5,217	△1,916
未払消費税等の増減額 (△は減少)	452	△207
その他	△2,650	618
小計	21,366	22,856
利息及び配当金の受取額	935	1,034
利息の支払額	△1,433	△1,425
法人税等の支払額	△2,912	△1,716
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,956	20,748
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△16,772	△19,970
有形及び無形固定資産の売却による収入	2,063	48
長期前払費用の取得による支出	△1,010	△868
投資有価証券の取得による支出	△9,737	△4,573
投資有価証券の売却による収入	23	474
貸付けによる支出	△752	△847
貸付金の回収による収入	256	349
その他	440	△142
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25,489	△25,528
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	9,741	△1,756
長期借入れによる収入	37,394	50,329
長期借入金の返済による支出	△33,826	△40,260
社債の発行による収入	700	10,443
社債の償還による支出	△80	△10,140
自己株式の純増減額 (△は増加)	△182	△0
子会社の自己株式の取得による支出	△189	△40
非支配株主からの払込みによる収入	329	—
配当金の支払額	△2,595	△2,597
非支配株主への配当金の支払額	△147	△180
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△375	△342
その他	△505	△600
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,263	4,854
現金及び現金同等物に係る換算差額	12	△341
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,743	△267
現金及び現金同等物の期首残高	16,888	19,751
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	119	—
現金及び現金同等物の期末残高	19,751	19,483

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。

当社グループは、これまでの「西部ガスグループ 中期経営計画(2017~2019)」の取り組みの成果や最近の経営環境等も織り込んで新たに策定した「西部ガスグループ 中期経営計画(2020~2022)」の実行を開始したことに加え、2021年4月1日付けで純粋持株会社体制へ移行いたしました。新しい中期経営計画では、グループの目指す姿の実現のため、ガスエネルギー事業とガスエネルギー以外の事業の内訳と取り組みをより明確にすることとしており、これに伴い「LPG」を独立した区分とする等の管理手法の見直しを行いました。

この結果、当連結会計年度より、報告セグメントを従来の「ガス」、「LPG・その他エネルギー」及び「不動産」から、「ガス」、「LPG」、「電力・その他エネルギー」及び「不動産」に変更しております。なお、前連結会計年度のセグメント情報については、変更後の報告セグメントに基づき作成したものを記載しております。

「ガス事業」は、都市ガス販売、都市ガス機器販売、ガス配管工事、LNG販売等を行っております。

「LPG事業」は、LPG販売、LPG機器販売並びにこれに伴う工事施工等を行っております。

「電力・その他エネルギー事業」は、電力販売、熱供給事業、太陽光発電事業等を行っております。

「不動産事業」は、不動産の賃貸及び管理、住宅建築、リフォーム事業、宅地開発等を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針と同一の方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	ガス	L P G	電力・ その他 エネルギー	不動産	計				
売上高									
外部顧客への売上高	120,930	17,204	10,385	31,201	179,722	24,722	204,445	—	204,445
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,919	2,499	434	4,641	10,494	4,715	15,209	△15,209	—
計	123,849	19,703	10,820	35,843	190,217	29,438	219,655	△15,209	204,445
セグメント利益	4,693	348	37	2,876	7,956	443	8,400	△837	7,562
セグメント資産	159,412	19,042	14,920	106,906	300,281	32,182	332,464	43,301	375,765
その他の項目									
減価償却費	14,552	794	1,046	1,662	18,056	928	18,984	140	19,125
のれんの償却額	—	30	—	—	30	—	30	—	30
持分法適用会社への 投資額	—	—	—	—	—	9,048	9,048	—	9,048
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	10,196	1,850	242	2,921	15,210	2,793	18,004	564	18,568

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品販売事業、情報処理事業、飲食店事業等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△837百万円には、セグメント間取引消去又は振替高215百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,053百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額43,301百万円には、セグメント間消去又は振替高△68,544百万円及び各報告セグメントに帰属しない全社資産111,845百万円が含まれております。全社資産は、余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。
- (3) 減価償却費の調整額140百万円には、セグメント間取引消去又は振替高△164百万円及び各報告セグメントに帰属しない全社資産の減価償却費305百万円が含まれております。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額564百万円には、セグメント間消去又は振替高219百万円及び各報告セグメントに帰属しない全社資産の増加額344百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	ガス	L P G	電力・ その他 エネルギー	不動産	計				
売上高									
外部顧客への売上高	110,504	17,131	12,181	31,911	171,728	20,264	191,993	—	191,993
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,892	2,344	474	4,629	9,341	5,748	15,089	△15,089	—
計	112,396	19,476	12,656	36,540	181,069	26,013	207,083	△15,089	191,993
セグメント利益	4,080	502	△1,811	3,388	6,159	△386	5,772	△921	4,851
セグメント資産	152,297	19,940	18,202	110,870	301,310	31,913	333,223	56,705	389,929
その他の項目									
減価償却費	14,903	1,027	1,052	1,357	18,340	1,011	19,352	203	19,555
減損損失	32	3	—	87	122	581	704	—	704
のれんの償却額	—	26	—	—	26	—	26	—	26
持分法適用会社への 投資額	—	—	—	—	—	11,041	11,041	—	11,041
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	11,785	1,075	2,267	3,784	18,913	895	19,808	1,096	20,905

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品販売事業、情報処理事業、飲食店事業等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△921百万円には、セグメント間取引消去又は振替高156百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,077百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額56,705百万円には、セグメント間消去又は振替高△72,657百万円及び各報告セグメントに帰属しない全社資産129,363百万円が含まれております。全社資産は、余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。
- (3) 減価償却費の調整額203百万円には、セグメント間取引消去又は振替高△183百万円及び各報告セグメントに帰属しない全社資産の減価償却費386百万円が含まれております。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額1,096百万円には、セグメント間消去又は振替高△293百万円及び各報告セグメントに帰属しない全社資産の増加額1,390百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	2,020.44円	2,161.91円
1株当たり当期純利益	126.70円	48.47円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 当社は2020年3月期第2四半期連結会計期間より業績連動型株式報酬制度(株式給付信託)を導入しており、「1株当たり純資産額」の算定上、株式給付信託に係る信託口が保有する当社株式を期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております(前連結会計年度82千株、当連結会計年度80千株)。また、「1株当たり当期純利益」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(前連結会計年度47千株、当連結会計年度81千株)。

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	4,695	1,794
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る 親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	4,695	1,794
普通株式の期中平均株式数(千株)	37,059	37,024

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

なお、上記以外の注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

5. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	8,885	10,172
供給設備	52,457	69,679
業務設備	19,089	20,486
附帯事業設備	10,809	7,739
建設仮勘定	18,783	1,477
有形固定資産合計	110,024	109,554
無形固定資産	1,338	2,690
投資その他の資産		
投資有価証券	22,853	28,746
関係会社投資	40,228	42,412
長期貸付金	30	130
社内長期貸付金	4	2
関係会社長期貸付金	2,668	3,566
長期前払費用	129	481
前払年金費用	2,346	3,166
その他投資	1,426	1,525
貸倒引当金	△1,790	△2,578
投資その他の資産合計	67,897	77,453
固定資産合計	179,259	189,697
流動資産		
現金及び預金	2,807	4,357
受取手形	564	651
関係会社受取手形	780	783
売掛金	9,355	7,793
関係会社売掛金	1,225	958
未収入金	783	2,096
製品	77	60
原料	7,136	4,462
貯蔵品	986	1,065
前払費用	77	68
関係会社短期債権	1,646	549
その他流動資産	2,748	1,548
貸倒引当金	△51	△42
流動資産合計	28,136	24,353
資産合計	207,396	214,051

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
固定負債		
社債	55,000	55,000
長期借入金	49,739	55,805
関係会社長期債務	2,866	1,214
繰延税金負債	298	1,437
ガスホルダー修繕引当金	318	307
その他固定負債	629	342
固定負債合計	108,853	114,107
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	20,062	22,623
買掛金	2,790	2,399
短期借入金	11,000	8,200
未払金	1,547	1,284
未払費用	3,369	3,182
未払法人税等	697	535
前受金	354	728
預り金	396	411
関係会社短期債務	3,739	4,659
その他流動負債	181	211
流動負債合計	44,138	44,236
負債合計	152,991	158,344
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,629	20,629
資本剰余金		
資本準備金	5,695	5,695
その他資本剰余金	4	4
資本剰余金合計	5,699	5,699
利益剰余金		
利益準備金	4,396	4,396
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	408	317
別途積立金	9,400	9,400
繰越利益剰余金	11,222	9,021
利益剰余金合計	25,427	23,135
自己株式	△373	△374
株主資本合計	51,383	49,090
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,021	6,616
評価・換算差額等合計	3,021	6,616
純資産合計	54,404	55,706
負債純資産合計	207,396	214,051

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
ガス事業売上高		
ガス売上	97,264	85,768
託送供給収益	2,162	2,668
事業者間精算収益	382	373
ガス事業売上高合計	99,809	88,809
売上原価		
期首たな卸高	85	77
当期製品製造原価	51,170	41,728
当期製品自家使用高	71	60
期末たな卸高	77	60
売上原価合計	51,106	41,685
売上総利益	48,702	47,124
供給販売費	34,739	34,385
一般管理費	11,376	10,556
供給販売費及び一般管理費合計	46,115	44,941
事業利益	2,586	2,183
営業雑収益		
受注工事収益	3,932	3,894
その他営業雑収益	9,040	8,937
営業雑収益合計	12,973	12,832
営業雑費用		
受注工事費用	3,793	3,739
その他営業雑費用	8,763	8,865
営業雑費用合計	12,556	12,605
附帯事業収益	12,572	13,968
附帯事業費用	12,664	16,355
営業利益	2,911	23

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	762	728
関係会社受取配当金	1,088	945
雑貸貸料	378	406
雑収入	267	353
営業外収益合計	2,497	2,435
営業外費用		
支払利息	265	255
社債利息	492	494
社債発行費償却	—	56
貸倒引当金繰入額	168	—
雑支出	200	670
営業外費用合計	1,127	1,477
経常利益	4,281	981
特別利益		
投資有価証券売却益	—	311
特別利益合計	—	311
特別損失		
投資有価証券評価損	906	254
関係会社投資有価証券評価損	215	170
貸倒引当金繰入額	—	789
関係会社事業再編損	987	—
特別損失合計	2,108	1,213
税引前当期純利益	2,172	79
法人税等	42	—
法人税等調整額	509	△225
法人税等合計	551	△225
当期純利益	1,621	304

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	20,629	5,695	4	5,699	4,396	459	9,400	12,148	26,404
当期変動額									
固定資産圧縮積立金の取崩						△50		50	—
剰余金の配当								△2,597	△2,597
当期純利益								1,621	1,621
自己株式の取得									
自己株式の処分									
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△50	—	△925	△976
当期末残高	20,629	5,695	4	5,699	4,396	408	9,400	11,222	25,427

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△191	52,542	5,926	5,926	58,468
当期変動額					
固定資産圧縮積立金の取崩		—			—
剰余金の配当		△2,597			△2,597
当期純利益		1,621			1,621
自己株式の取得	△182	△182			△182
自己株式の処分		—			—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△2,904	△2,904	△2,904
当期変動額合計	△182	△1,158	△2,904	△2,904	△4,063
当期末残高	△373	51,383	3,021	3,021	54,404

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	20,629	5,695	4	5,699	4,396	408	9,400	11,222	25,427
当期変動額									
固定資産圧縮積立金の取崩						△91		91	—
剰余金の配当								△2,597	△2,597
当期純利益								304	304
自己株式の取得									
自己株式の処分			0	0					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	0	0	—	△91	—	△2,201	△2,292
当期末残高	20,629	5,695	4	5,699	4,396	317	9,400	9,021	23,135

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△373	51,383	3,021	3,021	54,404
当期変動額					
固定資産圧縮積立金の取崩		—			—
剰余金の配当		△2,597			△2,597
当期純利益		304			304
自己株式の取得	△4	△4			△4
自己株式の処分	3	3			3
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			3,595	3,595	3,595
当期変動額合計	△0	△2,293	3,595	3,595	1,301
当期末残高	△374	49,090	6,616	6,616	55,706

〔個別参考資料〕

(1) ガス販売実績等

① お客さま戸数

(単位：千戸)

	2020年度 (2021. 3. 31現在)	2019年度 (2020. 3. 31現在)	増 減	率 (%)
お 客 さ ま 戸 数	1,093.8	1,092.6	1.2	0.1

(注) お客さま戸数は、年度末のガスメーター取付個数であります。

② ガス販売量

(単位：千m³)

		2020年度 (2020. 4~2021. 3)	2019年度 (2019. 4~2020. 3)	増 減	率 (%)
家 庭 用		230,351	220,568	9,783	4.4
業 務 用	商 業 用	81,652	99,595	△17,943	△18.0
	工 業 用	312,035	331,108	△19,073	△5.8
	そ の 他	84,407	88,422	△4,015	△4.5
	業 務 用 計	478,094	519,125	△41,031	△7.9
小 計		708,445	739,693	△31,248	△4.2
卸 供 給		157,284	148,793	8,491	5.7
総 販 売 量		865,729	888,486	△22,757	△2.6

(注) ガス販売量は45MJ(メガジュール)/m³で表記しております。

〔気温実績データ〕

(単位：℃)

	2020年度 (2020. 4~2021. 3)	2019年度 (2019. 4~2020. 3)	増 減
平 均 気 温	17.7	18.1	△0.4

(注) 気温は、当社6ヵ所の工場・製造所・供給所(福岡、北九州、熊本、長崎、佐世保、島原)で独自に測定し、ガス送出量に応じて加重平均しております。

(2) 2020年度 収支実績概要

(単位：百万円)

収 益		対前年度 増 減	率 (%)	費 用		対前年度 増 減	率 (%)
ガス事業売上高	88,809	△11,000	△11.0	売上原価	41,685	△9,421	△18.4
				供給販売費及び 一般管理費	44,941	△1,174	△2.5
				計	86,626	△10,596	△10.9
営業雑収益	12,832	△141	△1.1	営業雑費用	12,605	49	0.4
附帯事業収益	13,968	1,396	11.1	附帯事業費用	16,355	3,691	29.1
総 売 上 高	115,610	△9,744	△7.8	営 業 費 用	115,587	△6,856	△5.6
				営 業 利 益	23	△2,888	△99.2
営業外収益	2,435	△62	△2.5	営業外費用	1,477	350	31.1
				経 常 利 益	981	△3,300	△77.1
特別利益	311	311	-	特別損失	1,213	△895	△42.5
				当 期 純 利 益	304	△1,317	△81.2

6. その他

役員の異動

役員の異動につきましては、2021年2月19日発表の「役員人事について」をご参照ください。